

授業科目	物理学		単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)	非常勤講師					
科目目標	1．物理的現象の基礎理論を医療および看護と関連付けて学び、実践の裏付けおよび看護に活用するための基礎的知識を身につける。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師	
	1	2	血圧測定 点滴（流体力学）	講義	非常勤講師	
	2	2	高原はなぜ涼しいか（熱学）	講義		
	3	2	超音波映像法（音）	講義		
	4	2	内視鏡、シャボン玉の色、偏光めがね （光の反射、屈折、干渉）	講義		
	5	2	レンズ、顕微鏡	講義		
	6	2	心電図（電気）	講義		
	7	2	パルスオキシメーター、レーザー	講義		
	8	1	終講試験	試験		
評価方法	筆記試験 100 点					
評価基準	60 点以上で合格					
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 物理学 医学書院					

授業科目		論理学		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)		非常勤講師					
科目目標		1. 言葉が持っている論理的関連性を学び、論理的な思考・表現能力を身につける。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師		
	1	2	論文とはどのような文章か	講義	非常勤講師		
	2	2	語について①	講義			
	3	2	語について② 文について①	講義			
	4	2	文について②	講義			
	5	2	用紙の使い方について 文章作成	講義・演習			
	6	2	接続表現について	講義			
	7	2	論証（推測）について	講義			
	8	2	隠れた前提について	講義			
	9	2	論証を批判的にとらえること	講義			
	10	2	段落と全体の構成について	講義			
	11	2	本論を書くときの注意点 文章作成	講義・演習			
	12	2	序論と結論を書くときの注意点	講義			
	13	2	ディベートとは	講義・演習			
	14	2	ディベート	演習			
	15	2	終講試験	試験			
評価方法		筆記試験 100 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		松葉祥一著：ナースのための実践論文講座 人文書院					

授業科目		情報科学		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)		非常勤講師					
科目目標		1. 情報科学の基礎理論およびパソコンを用いた情報処理と資料作成の基本を学ぶ。 2. 看護情報の意味、処理方法を理解する。 3. 情報処理の方法として統計学の基礎を学ぶ。					
	回数	時間	授業内容		授業方法	担当講師	
情報科学の基礎理論	1	2	情報科学とは		講義	非常勤講師	
	2	2	統計とは何か		講義		
	3	2	数学と統計学の違い 医療・看護における統計学		講義		
	4	2	調査の進め方（質的・量的） 変数の法則 グラフについて		講義		
	5	2	測定尺度の種類 回答法 相関関係		講義		
	6	2	母集団と標本について 記述統計と推測統計		講義		
	7	2	検定について X ² 検定		講義		
	8	2	統計学で使われる用語		講義		
パソコンを用いた統計処理と資料作成	9	2	Word を用いた資料の作成		演習		
	10	2	PowerPoint を用いたプレゼンテーション資料の作成		演習		
	11	2	Excel 操作 セルの参照と計算 関数の入力 関数名 入力値		演習		
	12	2	分析ツール 平均 中央値 標準偏差 範囲		演習		
	13	2	相関係数 回帰直線 散布図		演習		
	14	2	X ² 検定 観察値と期待値		演習		
	15	2	終講試験		試験		
評価方法		筆記試験 100 点（基礎理論 50 点、統計処理 50 点）					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		石井京子・多尾清子著：ナースのための質問紙調査とデータ分析 医学書院					

授業科目		看護と ICT		単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)		本校専任教員					
科目目標		1. 情報通信技術（Information and Communications Technology 以下 ICT と略す）を理解し、保健医療・看護における情報とコミュニケーションについて考える。 2. 保健医療・看護における信頼できる情報について述べる。 3. 患者が意思決定をする上でのヘルスリテラシーを向上させる支援について述べる。 4. 看護における個人情報保護と、情報セキュリティについて述べる。 5. プレゼンテーション方法を学び、調べ学習で得た知見を発表できる。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師		
	1	2	1. 情報と情報社会 情報とは何か よりよい意思決定に必要な情報 情報伝達とコミュニケーション インターネットの仕組み ICT とその活用 情報社会でよりよく暮らすためのスキルとルール	講義	専任教員		
	2	2	2. 保健医療・看護における情報 医療における情報 エビデンス情報に基づく医療看護のステップ ヘルスリテラシー 地域医療情報のネットワーク	講義			
	3	2	3. 情報と倫理 情報倫理と医療 患者の権利と情報 個人情報の保護 事例学習（DVD）	講義・演習			
	4・5	4	4. 情報発表とコミュニケーション プレゼンテーションとは 発表会に向けた事前準備	講義・演習			
	6・7	4	4. 情報発表とコミュニケーション 他校と ICT を活用しての調べ学習発表会	演習			
	8	1	終講試験	試験			
評価方法		筆記試験 80 点 グループプレゼンテーション提出 20 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		系統看護学講座 別巻 看護情報学 医学書院					